

信仰の目が開かれなければ

(マルコ9:28-29)

「イエスが家の中に入られると、弟子たちはひそかに、「なぜ、わたしたちはあの靈を追い出せなかつたのでしょうか」と尋ねた。イエスは、「この種のものは、祈りによらなければ決して追い出すことはできないのだ」と言われた。」

1.レムナントの問題に対する自分の姿を見て、自分の靈的状態を先に点検しなさい

- 1)死ぬしかない罪人であるレムナント（申8:2～3,17～20）
- 2)サタンに従っているレムナント(エペ2:2,3)
- 3)呪い=罪と死の原理の下にあるレムナント(ローマ8:2)

2.神の解決法をそのまま信じて受け入れなさい

- 1)先に福音を受けた私から信じなければならない
 - (1) ヨハ6:29 働きではなく信仰
 - (2) 創3:6 自分の目に好ましいことにだまされるな
 - (3) ピリ4:13 ただキリスト/完全キリスト／マタ5:14～16 世の光とされたわたし
- 2)働きがよくなることを求めず、神がなさるように神を求めよ
 - (1) 働きに執着するとサタンに振り回される
 - (2) ヨハ14:4～6 働きと信仰が一つになるキリストの秘密
 - (3) 詩18:1 主がわたしに働いてこそ、わたしの働きは主の働きになる

3.サタンに隙を与えてはいけない

- 1)御言葉に隙間がないように
 - (1) 精神的戦いとしてのアーメン
 - (2) 精神的戦いとしての聖書確認
 - (3) 精神的戦いとしてのフォーラム
- 2)祈りに隙間がないように
 - (1) 祈り以前の祈り
 - (2) 身分と権威、使命の契約の祈り
 - (3) 讲壇と今日の言葉
- 3)従順に隙間がないように
 - (1) 礼拝と祈りによる始まり
 - (2) 24時祈り
 - (3) 主とみことば成就の勘定による終わり